INADA Stone Exhibition.

グラフィックデザイナーの感性と匠の技が、
最高級ブランド石材「稲田みかげ石」をデザイン

東京ミッドタウン特別展
10.31〜11.5
会場：東京ミッドタウン

Tokyo Midtown DESIGN TOUCH

グラフィックデザイナーと石匠技術者のコラボレーションにより稲田みかげ石を使ったデザイン作品を制作・展示する「いなだストーンエキシビション」東京ミッドタウンでの特別展では、過去3回の展覧会の中から30作品を展示します。

主催：いなだストーンエキシビション実行委員会／社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)茨城地区、稲田石材商工業協同組合
協力：東京ミッドタウン
お問い合わせ：社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)　TEL. 03-5770-7509　E-mail. jagda@jagda.org　www.jagda.org
稲田石材商工業協同組合　TEL. 0296-74-2049　E-mail. ibaraki@ibarakiken.or.jp　www.ibarakiken.or.jp/inada/

青木克憲［東京］■制作：鈴木石材店

協力：久保誠二郎
コペット　犬　[H430×W460×D700mm／0.1t]

青木克憲

クリエイティブディレクター・アートディレクター・グラフィックデザイナー
パラフライ・ストローク・株式會社　代表取締役
広告のみならず、グラフィック、映像など活動範囲は広く多岐にわたる。企画立案から一貫提案で幅広くこなせるディレクターとして活躍中。2003年よりキャラクタープロデュースをスタート。「コペット」「カミロボ」「ハットトリックス」「にじそう」「ようこそん」「海のキャラクターコンテンツのプロジェクトにも取り組んでいる。日本グラフィックデザイナー協会、東京タイポディレクターズクラブ、東京アートディレクターズクラブ会員。受賞歴多数。

青葉益輝［東京］■制作：(有)酒井石材店

Stone Chair：cube, sphere
[H1350×W850×D1050mm／0.65t]

青葉益輝

1939年東京生まれ。69年にAKA青葉益輝広告制作室を設立、63〜64年朝日広告賞・東朝日広告賞の受賞を反切りに、海外でも50年フィンランド国際グラフィック・ビエンナーレ2位、82年ブルノ国際グラフィックデザイン・ビエンナーレグランプリ、87年ワルシャワ国際ポスター・ビエンナーレ金賞、92年ニューヨークADC国際展金賞など、93年、1998年長野冬季オリンピック第一回公式ポスター制作、97年世界ポスタートリエンナーレ富山銅賞、98年メキシコビエンナーレ銅賞、2000年トゥルナバポスタートリエンナーレ2位、AGI会員、東京ADC会員、JAGDA理事、毎日広告賞審査委員などを務める、平成18年春紫綬褒章授章

秋田寛［東京］■制作：(株)福原石材工業

フラワーベース
[H1000×W600×D500mm／0.6t×2個-H660×W340×D340mm／0.2t×2個]

秋田寛

アートディレクター、1958年兵庫県生まれ。東京造形大学ビジュアルデザイン科卒業、田中一光デザイン室を経て、1991年アキラ・デザイン・カンを設立、企業のブランディングや広告、文化関連のグラフィックデザインをはじめ、ブックデザイン、サイン計画なども手がける。JAGDA副人室、東京ADC原弘賞、NYADC銀賞・銅賞ほか国内外で受賞多数。現在、東京造形大学教授、日本グラフィックデザイナー協会会員、ニューヨークADC会員、主な仕事に「ISSEY MIYAKE」「前田忠飯場」などのグラフィックデザイン「銀座ラリック美術館」「PARK HYATT SEOUL」などのサイン計画、「建国神話西ルメルスパラガン」「INNLINES,INNLINES」などのブックデザイン、「春秋ツギハギ」「ＡＯＫＩ」などのロゴタイプがある。

秋山孝［東京］■制作：稲野辺石材工業(株)

阿吽（あうん）
[H1200×W1030×D610mm／1.0t-H1030×W1200×D610mm／1.0t]

秋山孝

1952年新潟県長岡市生まれ。多摩美術大学卒業、東京芸術大学大学院修了。多摩美術大学教授。上海応用技術学院客座教授。名誉芸術学博士。英国に、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ・金賞、ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ・アルティブ賞、メキシコ国際ポスタービエンナーレ・受賞賞、N.Y. ADC国際展・銅賞、N.Y. フェスティバル・銀賞・銅賞、国連賞、ヘルシンキ国際ポスタービエンナーレ'97・栄誉賞、著書に「キャラクターコミュニケーション入門」(角川書店)、「秋山孝ポスター作品集」(上海人民美術出版社3冊)。
http://www.tamabi.ac.jp/gurafu/akiyama/

浅葉克己［東京］■制作：(有)アイエス

協力：宇田川貴文／日本卓球株式会社
稲田石の卓球台[H640×W2740×D1525mm／4.5t]

浅葉克己

1940年、神奈川県生まれ。東京タイポディレクターズクラブ会長。アートディレクターとして第一線で活躍中。日本の広告界の歴史に残るすばらしいVITOマーシャルやポスター作品を多数制作している。代表作に、サントリー「夢街道」、西武百貨店「おいしい生活」、長野オリンピック公式ポスター、民主党ロゴマークなど。東京ADC賞、毎日デザイン賞、日本アカデミー賞優秀美術賞（映画「写楽」）、近松賞など受賞多数。中国に似わる象形文字「トンパ文字」の魅力を日本に紹介した功績は大きい。書家・石川九楊に師事。タイポグラフィはじめ多彩の歴史に造詣が深い、東京造形大学、京都精華大学客員教授、卓球六段、AGI会員。

うし［神奈川］■制作：(有)塩幡石材工業

協力：ストロベリーフェア有限会社　斎藤直人
Spiritual Light ~ 時の流 ~ The Stream
[H1200×W350×D350mm／0.4t]

うし

1969年　神奈川県生まれ。東京造形大学大学院(デザイン)取次・映像研究室)修了。東京都写真美術館・映像工房部開館業務、大手上場企業デザイン事務などを経て、1998年よりデザイン事務所プレニーユ現代表取締役。近年の作品には、日本人としての精神性、神秘性を テーマにしたものが多くなり、よくに日本が誇る一流技術職人の技を作品によりいれた、"Japan = global"AIDを積力的に展開している。昨年の15社展作品、ヒルトングループの最高級ブランドホテルひとつである コンラッド東京(Conrad　Tokyo)"MIZUKI SPA&FITNESS"に採用された。JAGDA関東甲信越地域代表、JAGDA神奈川地区代表幹事。

緯役、近年の作品には、日本人としての精神性、神秘性を テーマにしたものが多くなり、よくに日本が誇る一流技術職人の技を作品によりいれた、"Japan = global"AIDを積力的に展開している。昨年の15社展作品、ヒルトングループの最高級ブランドホテルひとつである コンラッド東京(Conrad　Tokyo)"MIZUKI SPA&FITNESS"に採用された。JAGDA関東甲信越地域代表、JAGDA神奈川地区代表幹事。

勝井三雄［東京］■制作：(有)塩幡石材工業

『石の椒』
[H2000×W300×D300mm／0.34t]

勝井三雄

1931年東京生まれ。東京教育大学卒業、グラフィックデザイン全般を幅広くこなせるデザイナーとして、70年大阪万国博、75年沖縄海洋博、85年つくば科学博のAD、80年広博シンボルマーク等を手がける。

キクノロジーを使った表現を手がかく新たなコミュニケーションの領域を拓く、武蔵野美術大学名誉教授、カレオン・プロジェクト代表、JAGDA理事、日本展示学会理事、東京ADC、NYADC、AGI各会員、毎日デザイン賞、東京ADC会員賞、講談社出版文化賞、芸術選奨文部大臣賞、日本宣伝賞山名賞、NYADC会員、芸術選奨文部大臣賞、紫綬褒章、旭日小綬授賞、講談師賞、造形作家賞、亀倉雄策賞、ラハチ、ブルノ、メキシコ、ワルシャワ、各国ビエンナーレでグランプリ、ライプツィヒ世界で最も美しい本展最優秀賞など、受賞多数。

上條喬久［東京］■制作：(株)タカタ

SURFACE & INNERFACE・芯相
[H900×W1200×D500mm／1.0t]

上條喬久

1940年東京生まれ。東京藝術大学工芸科グラフィックデザイン専攻卒業。1972年株式会社上條スタジオ設立・主宰し現在に至る。東京アートディレクターズクラブ会員。日本グラフィックデザイナー協会副会長。東北芸術工科大学教授。（活動）海洋博日本政府「海洋文化館」(パビリオン)・グラフィック担当(沖縄)1975／科学万博つくば'85、三井パビリオン「海の劇場」総合ディレクター・AD(茨城)1985／ほかに計画に、ライオン、ヨネックス、積水ハウス、寒先分社、東北芸術工科大学など（著書）ゼロポイント 点の風景」(六耀社)2001／世界のグラフィックデザイン 上條喬久」Jggs Books2002／など（受賞）日宣美展日宣美賞1966／東京アートディレクターズクラブADC賞1969、1974-75／カレンダー展内閣総理大臣賞1994など

古平正義［東京］■制作：(株)山二石材

協力：イラストレーション・山根Yuriko賞樹
ROCK／STONE　[H2000×W700×D700mm／2.0t]

古平正義

アキタ・デザイン・カンを経て、97年よりフリーランス、2001年フレイム設立、横浜美術館、水戸芸術館のポスターなど、グラフィックを中心に、映像、展覧会の空間構成、建築のサイン計画、出版の企画など手がけている。最近の仕事に「竹葉ペーパーショップ2007」デイセイカン、「パティスリーKIMCHI」パッケージ、「アメリカ国立スミソニアン博物館別館」グラックデザインなど、JAGDA新人賞、東京ADC賞、ニューヨークADC特別賞、ONE SHOW 銀賞、D&AD 銀賞など、共著に「スクール オブ デザイン」(誠文堂新光社)、「スウィート・ホーム」(ビエ・ブックス)。

坂本廣樹［栃木］■制作：(有)アイエス

Dream Graphic Stone
[H1700×W750×D300mm／0.16t-H1800×W750×D300mm／0.18t
H1900×W1000×D300mm／0.35t]

坂本廣樹

自然、科学、平和など総べてのジャンルを融合したデザイン手法で家電、食品、化粧品、テレビCM、工業製品開発から製造監理まで領域な結果で確実に成功し、上場/優良企業3社の顧問、2社の非社長、デザイン協会会長、栃木県特使に就任、日本で最も売れている家電シリーズ（コジマYRESH GRAY）食品（トロリルナ）の総合プロデュースが証提更新中、また上石総合学会/Graphic DataBase Security)の発明特許取得。1953年学都歴生●日本グッドデザイン賞（家電）新日広告賞審査委員賞（広告）日本パッケージデザイン賞（化粧品）ニューヨークADC Merit Award、世界環境ポスタートレンナーレ銀賞（Poster）●a-k-kgraphicsean.jp

U.G.サトー［東京］■制作：中野組石材工業(株)

鳥になって・・・
[H2000×W1800×D1000mm／2.0t]

U.G.サトー

東京生まれ。東京学芸大学中退。桑沢デザイン研究所卒業。デザインファーム主宰、ブルノ・デザインビエンナーレ金賞、ラハチ・ポスタービエンナーレ金賞、ワルシャワ・ポスタービエンナーレ金賞、モスクワ・ポスタービエンナーレ金賞、ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ銀賞、ポーランド美術館ポスター(81-ONE-MAN-ポーマネントコレクション)ほか収蔵、現在、[社]日本グラフィックデザイナー協会副会長(JAGDA)、日本タイポグラフィ協会会員(JTA)、宮城県産業デザイン支流協議会理事(MIDEC)など。

佐野研二郎［東京］■制作：有)田守石材店

DO IT BETTER
[W490×H180×D325mm／0.45t]

佐野研二郎

1972年東京生まれ。多摩美術大学卒業、博報堂入社。
主な仕事に、KDDI「LISMO!」キャラクターデザイン、フランフラン「PIAMU」商品開発、日光江戸村「ニャンまげ」、TBS「ワラッS」、災害携帯トイレ「ライフ・ピクトイレ」商品開発、ネリンビール「円熟」パッケージ、ベネッセ「しまじろう」教材、森美術館、ラフォーレ原宿、日産車「NANO」、PSP、世界遺産ロゴなどシンプルで明解なアートディレクションが高く、受賞にBRITISH D&AD賞、ONE SHOW、NY ADC賞、東京ADC賞、東京TDC賞、JAGDA新人賞、カラバンセンパイ賞（ギンザ）など（誠文堂から作品集「佐野研二郎のWORKSHOP」出版。

新村則人［東京］■制作：友常石材(株)

森と湖（植木鉢と金魚鉢）
[H450×W600×D600mm／0.04t]

新村則人

1960年生まれ、松永真デザイン事務所を経て、95年新村デザイン事務所設立、主な受賞に、93-94年毎日広告デザイン賞最高賞、94-96年環境広告賞大賞、99年東京TDC銀賞、00-02年ニューヨークADC銀賞、00年JAGDA新人賞、02年ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、03-06年世界ポスタートリエンナーレトヤマ銀賞、05年中国国際ポスタービエンナーレ銀賞、08年ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ銀賞など、現在、JAGDA、ニューヨークADC会員、東京造形大学助教。

田積司朗［京都］■制作：(有)野沢石材店

縄文ビーナス／顔面花台
[H1070×W500×D500mm／0.8t]

田積司朗

京都生まれ　バルアート株式会社　代表
JAGDA理事／成安造形大学　教授
78-81 NY. ADC銀賞、グラフィックデザイン展　金賞　'81第15回日本サインデザイン 3D賞受賞 他、多数現社機器デザインコンペ審査員　アジア太平洋工芸会議　'91広報副室員長　'94総とエコロジーを考えるシンポジウム実行委員長　'95年国際博覧会委員長（03年の継続）　'97年国立京都物館シンボルマーク選定審査員　'99「新生'99京展」版画部門 選出員 01〜05「国際版画展」ビエンナーレ参式で開催 JAGDAポスター展出品

友枝雄策［熊本］■制作：友常石材(株)

Empty Empire
[H260×W640×D640mm／0.2t]

友枝雄策

1950熊本市生まれ。1975事務所設立。1986よりV.I.開発部門を設立、企業V.I.導入実績は100社以上に及ぶ。1977よりデザインスクールを創立し多くの後進を育てる。ワルシャワ・ウィーン・ブルノ・モスクワビエンナーレ・トヤマトリエンナーレ等国際展にて入選多数。銀賞（東京ADC）、gggg・ISD・NY. ADC・ソウル・香港にて九州展をプロデュース、トロント・台湾・京都などと国際企画展にも多数参加。日本文化デザイン会議・桑沢デザイン研究所・インキュラバー上海にて 講等において、パネリストを務める。ミュンヘン・イクスラル・ポスナ・他海外美術館に多数コレクション、現在(社)日本グラフィックデザイナー協会理事、九州DC部代表、東京TDC会員、著書として「SECOND DECADE」(quarto)がある。

永井一史［東京］■制作：矢城石材工業

積み石
[箱組 H225×W450×D150mm・積木：H575×W850×D680mm／計0.148t]

永井一史

1961年生まれ。1985年多摩美術大学美術学部デザイン学科卒業後、博報堂入社。2003年ブランディングを中心とした会社(株)HAKUHODO DESIGNを設立。
主な仕事に、主な仕事にサントリー「伊右衛門」、REGAL、日産自動車「SHIFT_」「TEANA」、資生堂「企業広告」など、日経広告賞グランプリ、朝日広告賞、毎日新聞広告賞、クリエイター・オブ・ザ・イヤー、ADC賞グランプリなど受賞多数。東京ADC会員、JAGDA会員。

仲條正義［東京］■制作：(有)石一工芸

「われつくぼう」
[H500×W500×D500mm／0.1t]

仲條正義

1933東京に生まれる。1956東京芸術大学美術学部図案科卒業。1956資生堂宣伝部入社。1959同社退社、(株)デスカ入社。1960同社退社、フリー。1961(株)仲條デザイン事務所設立。1970〜資生堂企業文化誌「花椿」のアートディレクション・デザイン。1974ザ・ギンザ・クラブクリエイティブのアートディレクション・デザイン。1980松屋銀座のCI計画。1990資生堂パーラーのマスターズデザイン賞（招待参加・ワルシャワ）。'07ＴＤＣ日本ヤポーランドマスターズデザイン賞（招待参加・デンマーク）他。

中西元男［東京］■制作：関善一石材店

協力：モデル試作／相川京子、田中裕子
音響用石（サスカイト）／片山明子、長谷川文子、矢野雅彦
LED／カラーキネティクス・ジャパン株式会社

石・石・光の響きあい[H600×W600×D600mm×2個／計0.8t]

中西 元男

PAOS＆World　Good Design 代表。早稲田大学大学院修了。1968年〜PAOS設立、経営者に理解されるデザイン理論の確立とデザイン手法の開発をテーマに研究と実践を重ね、これまでにマツダ、フジテレビ、INAX,NTT,DoCoMo、ベネッセ、重レ、キリンビール、毎日新聞、伊藤忠、日産自動車ほか約100社のCI・ブランドも事業戦略デザインなどを手掛ける。2000年(株)ワールドデザインHQOを設立し、世界のクリエイティブネットワーク・アーカイブスセなど、新しいデザイン運動のビジネス戦略を推進中。

出身、桑沢デザイン研究所を経て、早稲田大学美術専修卒。1968年(株)PAOS設立、経営者に理解されるデザイン理論の確立とデザイン手法の開発をテーマに研究と実践を重ね、これまでにマツダ、フジテレビ、INAX,NTT,DoCoMo、ベネッセ、重レ、キリンビール、毎日新聞、伊藤忠、日産自動車ほか約100社のCI・ブランドも事業戦略デザインなどを手掛ける。2000年(株)ワールドデザインHQOを設立し、世界のクリエイティブネットワーク・アーカイブスセなど、新しいデザイン運動のビジネス戦略を推進中。

新しい文化の幕開け

社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)会長

福田繁雄

「いなだストーンエキシビション」が今年で第３回を迎えました。世紀の節目を跨ぎ、時代を読むクリエイターとしてグラフィックデザインという「二次元」の視覚をターゲットにした作家達が、地球の裏側ならば「三次元」の空間に挑戦するという意味は、国内外の刺激が新たに生まれる前進の夢を膨らませる思います。この次元を超えた交流の握手は、新しい文化の開幕のゴングファーレに と信じます。
いなだストーンエキシビションを主催された稲田石材商工業協同組合の皆様、作品制作に参加協力した JAGDA会員有志、そして広く多くの方々にご支援ご協力をいただき、多くの方々に改めて感謝しています。そして今回の東京ミッドタウン特別展の開催にご尽力いただいた、東京ミッドタウンの関係者の皆様にも、心より お礼申し上げます。ありがとうございました。

ごあいさつ

稲田石材商工業協同組合理事長

磯　文男

稲田石は、明治の中ごろから本格的に開発されており、販路も広がり茨城県の地場産業として特異の発展を遂げ、同時に全国的な服務の発展と、その利用範囲の拡大がされてまいりました。「稲田みかげ石」は高原、灯籠、石垣、墓石をはじめ建築、土木の資材として広範囲に使用されるようになりましたが、近年では建築材、墓石等は安価な外国産製品に押され国内産石材の需用は減少傾向にあります。
このような中、著名なグラフィックデザイナーの皆様と３年間コラボレーションができ、「稲田みかげ石」の魅力が十二分に表現された力作が制作されました。第３回を迎えた「いなだストーンエキシビション」も今年で最終年になりますが、(社)日本グラフィックデザイナー協会のデザイナーの皆様方と稲田石材商工業協同組合組合員の皆様方のご尽力に深く敬意を表する次第でございます。
最後に、第３回「いなだストーンエキシビション」の成功と(社)日本グラフィックデザイナー協会の皆さまますますのご発展とご協力いただいた皆及び市行政関係の皆様方のご活躍をお祈り申し上げまして、あいさつとさせます。

石とグラフィックデザインの融合

JAGDA茨城
いなだストーンエキシビション実行委員長

藤代範雄

茨城県笠間市稲田地区一帯を産出地とする稲田御影石は、最高級材料、国会議事堂等多くの有名建造物に使われている石のトップブランドです。この豊かなる素材を、日本を代表するグラフィックデザイナーがデザインさせいなだストーンエキシビションは、そんなユニークな展覧会です。集われた技術を有する石材技術者とともに創り上げた数々の作品は、グラフィックデザインの新たな可能性を切り開いたのではないかと思います。この エキシビションを通して、ぜひデザインの面白さ、豊かさを感じてください。最後に ご協力頂いた東京ミッドタウンの皆様、稲田石材商工業協同組合の皆様、ならびにデザインされた諸先生方、大変ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

稲田石の山脈より石匠衆の挑戦

いなだストーンエキシビション実行委員長
（稲田石材商工業協同組合）

田守　勝

このたび東京ミッドタウン様とJAGDAの御協力によりいなだストーンエキシビション特別展が開催されることとなりましたことは、この企画は、日本を代表するグラフィックデザイナーのデザインを元に、私たち稲田の石工が御館の稲田石を使って作品を制作し、石製品を身近なものと感じていただくと共に、稲田石の豊富さと稲田の石工の技術の確かさを理解することを目標としています。原非お気に入りの作品に走り寄い、長くの に残していただければ幸いです。今後は制作されたモニュメントをひとつでも多くの皆様に提用していただけるような活動を展開していきたいと願っております。最後に、特別展開催にあたりお世話になりました皆様にの より感謝申し上げます。

中村誠［東京］■制作：羽黒石材工業(株)

目
[H1400×W1000×D30mm／0.5t]

中村誠

1926年盛岡市生まれ。1948年東京美術学校デザイン科卒。1949年資生堂宣伝部入社、役員待遇宣伝部長、制作部長、顧問を経て現在フリー。受賞=日宣美賞特選・会員賞、ADC賞（金、銀賞）、会員賞、特別賞）、朝日広告賞、毎日広告賞、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ金賞・特別賞、日本グラフィックデザイナー協会のデザイナーの皆様方と稲田石材商工業協同組合組合員の皆様方のご尽力に深く敬意を表する次第でございます。
最後に、第３回「いなだストーンエキシビション」の成功と(社)日本グラフィックデザイナー協会のますますのご発展とご協力いただいた皆及び市行政関係の皆様方のご活躍をお祈り申し上げまして、あいさつとさせます。

野田凪［東京］■制作：鈴木石材店

hanpanda ヨークシャテリア＆ハンパンダ
[H1120×W600×D900mm／1.5t]

野田凪

ディレクター・アートディレクター・アーティスト。平面カンリーを主宰し（ミッシェルゴンドリー等所属のpartizan に所属、2006 COCA-COLAワールドトゥーキャーンCMディレクターを務める。「I GA-YUKI」平多田七カルのCD-PV、ラフォーレ、NIKE等の広告を手がける。
ハンパンダの殿。
新ブランド「broken label'2007s/s」を立ち上げる。
カンヌ銅賞(2006)NYADC金賞(2004) NYADC銀賞(2002-2004) NYフェスティバル銀賞(2003) TDC会員賞(1999-2002-2003) ADC賞(2001-2003)他受賞
www.uchu-country.com

はせがわさとし［富山］■制作：富田石材工業(有)

照明と出逢う傘たち。
[H2040×W150×D150mm／0.57t]

はせがわさとし

1959年生、富山市在住、株式会社D-NET（ディー・ネット）主宰。2002年4月より全国で「住まいNET」を展開、現在は北海道、神奈川、長野、愛知、福岡などの10のエリアで住宅・インテリア関連のIT生含んだビジネスモデルを展開中。2001年、成田空港（新東京国際空港）メインホールのパブリックアートSILENT（ZOU）を制作、現在の1998度（社）日本グラフィックデザイナー協会<JAGDA>新人賞、2002年SDAパブリック部門準優秀賞、世界ポスタートリエンナーレトヤマ、ワルシャワ、ブルノ、メキシコ他、ポスター展に多数入選。

畠山敏［宮城］■制作：(株)福原石材工業

協力：程川 謙（ほど）
Light of the Golden Section)[H648×W634×D634mm／0.7t]

畠山敏

1951年、青森県十和田市生まれ。1974-75年、渡欧。1987年畠山敏デザイン事務所設立。1993年「世界のコーポレートイメージデザイン年鑑2点入賞。1994年、日本グラフィックデザイン年鑑ポスター部門2点入賞。2000年、新世紀みやぎ国体宣言・秋期正式ポスターコペ最優秀賞受賞、公式ポスターとして採用。2002年、東北デザインクラブ(2002)にてグランプリを受賞。2005年、日本タイポグラフィ年鑑"05に"4点受賞、ポーランド美術館ポスター(81-ONE-MAN-ポーマネントコレクション)ほか収蔵。現在、[社]日本グラフィックデザイナー協会理事(JAGDA)、日本タイポグラフィ協会会員(JTA)、宮城県産業デザイン支流協議会理事(MIDEC)など。

福田繁雄［東京］■制作：小比賀石材(株)

地球を支え、天界を知る
[H1670×W520×D520mm／0.9t]

福田繁雄

1932年東京生まれ。'56東京芸術大学デザイン科卒。'67ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ金賞、'78芸術選奨新人賞。'84モスクワ国際平和ポスターコンクール最優秀賞、'88毎日芸術賞、'87ニューヨークADC名誉の殿堂賞、'89パリ・ユネスコ国際ポスターコンクールグランプリ、'97通産大臣デザイン功労賞、紫綬褒章、'01日本芸術院賞受賞、'02ピカソ、ダリ、ムナカタ、札幌冬季オリンピック入賞メダル、NHK紅白歌合戦トロフィ、横浜国際ポスタートリエンナーレ、小松市制施行50周年記念ポスター展、ブラチスラバ・ビエンナーレ、ISTANBUL 2001ポスタービエンナーレ、ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ銀賞（招待参加）、'03ベルリン・ユネスコ国際ポスターコンクール金賞、'04ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ金賞、'05ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'06ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'07ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'08ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'09ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'10ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'11ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'12ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'13ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'14ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'15ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'16ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'17ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'18ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'19ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'20ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'21ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'22ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'23ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'24ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'25ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'26ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'27ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'28ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'29ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'30ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'31ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'32ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'33ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'34ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'35ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'36ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'37ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'38ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'39ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'40ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'41ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'42ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'43ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'44ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'45ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'46ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'47ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'48ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'49ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'50ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'51ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'52ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'53ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'54ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'55ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'56ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'57ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'58ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'59ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'60ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'61ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'62ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'63ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'64ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'65ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'66ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'67ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'68ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'69ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'70ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'71ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'72ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'73ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'74ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'75ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'76ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'77ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'78ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'79ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'80ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'81ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'82ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'83ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'84ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'85ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'86ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'87ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'88ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'89ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'90ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'91ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'92ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'93ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'94ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'95ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'96ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'97ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'98ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'99ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'00ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'01ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'02ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'03ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'04ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'05ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'06ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'07ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'08ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'09ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'10ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'11ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'12ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'13ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'14ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金賞、'15ポーランド・ポズナン国際グラフィック・トリエンナーレ金賞、'16ブルノ国際グラフィックデザインビエンナーレ金

INADA Stone Exhibition.

Sensibility of graphic designer and skill of stonemakers designed the top-level brand of stone “Inada Mikage”

Special Exhibition in Tokyo Midtown

10.31 [WED] ~ 11.5 [MON]

PLACE:Tokyo Midtown

Tokyo Midtown DESIGN TOUCH

“INADA Stone Exhibition” —To create and exhibit graphic designer and stonemaker’s collaboration works using Inada Mikage stone. In Tokyo Midtown special Exhibition, 30 works are exhibited from the past exhibition of three times.

Sponsor: INADA Stone Exhibition executive committee / Japan Graphic Designers Association Inc. (JAGDA) Ibaraki, Inada stone commerce and industry co-operative association
Cooperation: Tokyo Midtown
Inquiry: Japan Graphic Designers Association Inc. (JAGDA) TEL 03-5770-7509 E-mail jagda@jagda.org www.jagda.org
Inada stone commerce and industry co-operative association TEL 0296-74-2049 E-mail inada@ibaraki-ken.or.jp www.ibaraki-ken.or.jp/inada/

Katsunori AOKI + Suzuki Sekizaiten

Copet Dogs
[H430×W460×D700mm／0.1t]

Katsunori AOKI

Last year, I designed a bear from Copet characters. This year, I designed also from Copet characters, but using dogs so that many people will feel familiar. I am satisfied by the excellent color change.

Masuteru AOBA + Sakai Sekizaiten Ltd.

Stone Chair:cube,sphere
[H1350×W850×D1050mm／0.65t]

Masuteru AOBA

It is resistible to rain, wind and fire. That’s why I decided to create chairs from Inada stone. The board can be taken out on rainy days or at night. The number and size can be changed depending on the space and environment. They are safe and comfortable public chairs for stations and parks.

Kan AKITA + Fukuhara Sekizai Kogyo Co., Ltd.

Flower vases
[H1000×W500×D500mm／0.6t×2-H660×W340×D340mm／0.2t×2]

Kan AKITA

I feel happy when I see my favorite flowers in a vase on the kitchen table. They also make the meal enjoyable. I hope the flowers in these vases will also make everybody happier and enriched at parks, squares and lobbies.

Takashi AKIYAMA + Fukuhara Sekizai Kogyo Co., Ltd.

Awn
[H1200×W1030×D610mm／1.0t-H1030×W1200×D610mm／1.0t]

Takashi AKIYAMA

This work is the second of “the Dog series” using Inada stone. The title is AWN. “AWN breaths” symbolize the beginning and the end of all creations. It is the happiness when you sense that the precious feeling is mutual. Inhale and exhale.
These dog are my guardian dogs.

Katsumi ASABA + Aiesu Ltd.

Ping-Pong Table
[H640×W2740×D1525mm／4.5t]

Katsumi ASABA

From paper to stone. The graphic designers challenged the stone. I proposed the idea I’ve always had, the stone ping-pong table. Its high quality and impressive finishing deserves to be placed in parks, temples, shrines and schools. Let’s start the street ping-pong project.

Usi + Shiohata Sekizai Kogyo Ltd.

Spritual Light - Edge of Time - The Stream
[H1200×W350×D350mm／0.4t]

Usi

Beyond the spirit, feel the light from the ancient times.
Over thousands of times, sometimes changing its shape, it continues the journey.
Light, which has the edge of times, is the sublime memory of sprits.

Mitsuo KATSUI + Shiohata Sekizai Kogyo Ltd.

Stone Tree
[H2000×W300×D300mm／0.34t]

Mitsuo KATSUI

In the Angkor Wat remains in Cambodia, there are traces of ancient people’s dream and thoughts. There are also trees which broke through the stone and still living now. I focused on the struggle and vitality of these trees.

Takahisa KAMIJYO + Takata Co., Ltd.

Surface & Innerface
[H900×W1200×D500mm／1.0t]

Takahisa KAMIJYO

All three-dimensional figures are covered by their surfaces. We cannot see the inner faces unless the covers are made of transparent glass or plastic. Last year, I committed to show the surface becoming the interface using the stone. This year, I wanted to see the core of it. The surface and the inner face core. I opened it up.

Masayoshi KODAIRA + Yamani Sekizai Co., Ltd.

Rock /Stone
[H2000×W700×D700mm／2.0t]

Masayoshi KODAIRA

Translucent texture of this stone is similar to the strong but sensitive young died rock star. The face carved on the stone, oppositely, the words carved in relif on the base and fire carved by hands. By using three different types of techniques, I wanted to show the attraction of Inada stone and the techniques of the craftmen.

Hiroki SAKAMOTO + Aiesu Ltd.

Dream Graphic Stone
[H1700×W750×D300mm／0.16t-H1800×W750×D300mm／0.18t H1900×W1000×D300mm／0.30t]

Hiroki SAKAMOTO

Making the stone thin like papers and cut it out with graphics. From this way, I hoped people to feel familiar and useful in their daily lives in any commercial spaces. It does not matter whether Inada stone fits in the surroundings or not. Just simply enjoy the Inada stone of various patterns.

U.G.Sato + Nakanogumi Sekizai Kogyo Co., Ltd.

Becoming birds…
[H2000×W1800×D1000mm／2.0t]

U.G.Sato

Let’s become birds and winds and fly in the sky. Searching for the origin of imagination, pursue the abode of light and atmosphere. Let’s feel the existence of the great earth.

Kenjiro SANO + Tamori Sekizaiten Ltd.

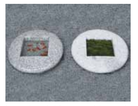
Do it better
[H490×W180×D325mm／0.45t]

Kenjiro SANO

“Do it better” is a message towards the environment problems, work and daily lives. The purpose of the work, “designing” is also the vision of “Do it better”.

Norito SHINMURA + Tomotsune Sekizai Co., Ltd.

Forest and Lake
[H450×W600×D600mm／0.04t]



Norito SHINMURA

I wondered if we could use Inada stone inside our houses. This was the reason I created these plant pot and gold fish bowl. I made the weight to be light enough to carry and the shape to be round so that it is not dangerous. From these small works, I hope you will feel the big scale of forest and lake.

Shiro TAZUMI + Nozawa Sekizaiten Ltd.

Jomon Venus / Face Flower Table
[H1070×W500×D500mm／0.8t]

Shiro TAZUMI

The culture of Paleolithic Period and the people of Jomon Era. How is the racial relationship between these ancient Japanese and the contemporary Japanese people? I tried to understand the emotions of these who had created the primitive art. I trusted these two works to the Inada stone master craftman from Nozawa Sekizai.

Yusaku TOMOEDA + Tomotsune Sekizai Co., Ltd.

Empty Empire
[H260×W640×D640mm／0.2t]

Yusaku TOMOEDA

The motif of this shape is the Empire State Building in New York. The unstable stone arrangement and its emptiness inside express the hollowing imperialism.

Kazufumi NAGAI + Yashiro Sekizai Kogyo

Stone Blocks
[H225×W450×D150mm-H575×W850×D680mm／0.148t]

Kazufumi NAGAI

The combination of simple figures creates an endless creation. Playing with blocks may be the first experience of sculpture art for all people.

Masayoshi NAKAJYO + Ishiichi Kougei Ltd.

Stone Basin
[H500×W500×D500mm／0.1t]

Masayoshi NAKAJYO

Because I teamed up with Mr. Ishikawa from Ishiichi again, I did not have any worries. Inada stone is so hard and strong that amateurish ideas would be beaten up. I designed a stone basin used for Japanese tea ceremony for small garden.

Motoo NAKANISHI + Seki Zenichi Sekizaiten

Resonate in Harmony
[H600×W600×D600mm×2／0.8t]

Motoo NAKANISHI

Accomplishment of the nature from sixty millions years: Fun sculpture using the characteristics of the Inada stone. Inside of it, there is Sanukite stone, which is harder than crystal and gives out cool sound. By using your eyes, hands and ears, enjoy the combination of stones from Ibaraki and Kagawa and witness the challenge towards controlling sound and light.

Beginning of new culture

President of Japan Graphic Designers Association Inc. (JAGDA)

Shigeo FUKUDA

“INADA Stone Exhibition” has entered the 3rd. In this exhibition, I think creators who feel a century and be in advance of the times and concentrated “two dimensions” tried creating “stone” that is resource with wonderful earth and space of “Three dimensions”. It was conveyed hope to advancement in Japan and foreign field of create. I’m certain it’s a fanfare that beginning of new culture. I deeply appreciate to all — Including Inada stone commerce and industry co-operative association member to promote “INADA Stone Exhibition”, all the member of JAGDA concerned creating works, some company and administrative organs. And I can never thank you enough to the persons who endeavored to hold special exhibition in Tokyo Midtown.
Thank you very much.

A speech of welcome

The chairman of Inada stone commerce and industry co-operative association

Fumio ISO

I’m grateful for the persons concerned of Tokyo Midtown. Inada stone started product development in full swing, extend the market and made remarkable rapid progress as a local industry of Ibaraki.“Inada Mikage stone” come to use a wide range as building material—Torii, a stone lantern, a stone wall, a gravestone, and so on. But, recently there has been a gradual decrease in demand of internal stone by gaining power of the stone of cheap foreign. In the present condition, we collaborated for three years with famous graphic designers. Consequently, great works were made that gave full play to good point at “Inada Mikage stone”.“INADA Stone Exhibition” faces the 3rd is the end this year. I am paying big deference to designers belonging JAGDA and everyone in Inada. I wish success of Stone Exhibition, more and more developing JAGDA and be active all of concerned this event.

Harmony of stone and graphic design

Chairperson of INADA Stone Exhibition executive committee (JAGDA Ibaraki)

Norito FUJISHIRO

Inada Mikage stone that is yield at Inada area (Kasama-city, Ibaraki-ken) is top-level brand of stone that is used many of famous buildings such as the Supreme Court, the Diet Building, and so on. Graphic designers that represents Japan design dignified material — “INADA Stone Exhibition” is such a unique exhibition. I think a lot of works that were created with stonemakers who has excellent skill were carve out a new possibility of graphic design. I wish you felt interest and a deep sensibility of design through this exhibition. I want to express my gratitude to the persons concerned Tokyo Midtown, Inada stone commerce and industry co-operative association, and designers.

Stonemaker’s challenge from the mountain range of Inada Stone

Chairperson of INADA Stone Exhibition executive committee (Inada stone commerce and industry co-operative association)

Masaru TAMORI

This special exhibition was held by the cooperation of Tokyo Midtown and JAGDA. Our stonemaker in Inada make works using Inada stone of our home designed by designers who represents Japan. This event aims to get products of stone feel familiar and make abundance of Inada stone and reliability of stonemaker’s skill known by a lot of people. I’ll be glad if you can meet your favorite work and remains long in mind.
Another time I want to expand the activity that can display their works as much as possible. We appreciate your cooperation to hold this special exhibition deeply.

Makoto NAKAMURA + Haguro Sekizai Kogyo Co., Ltd.

Eye
[H1400×W1000×D30mm／0.5t]

Makoto NAKAMURA

In Japanese, we say “Eyes say more than mouth”. I have been creating many posters of women. What counts most is “how to catch the expressions of eyes”. Suddenly, I came up with the idea of expressing an eye on the stone statue. While I was making the draft of “blue sky and the eye”, my mind was filled with dreams.

Nagi NODA + Suzuki Sekizaiten

Hanpanda Yorkshire Terrier & Hanpanda
[H1120×W600×D900mm／1.5t]

Nagi NODA

I’ve been creating many Hanpandas so far. This time, the material was stone and its appearance is half panda and half dog. The motif was “transformation”. Hanpanda is essentially covered by soft far. I showed the transformation by changing its softness to hardness.

Satoshi HASEGAWA + Tomita Sekizai Kogyo Ltd.

Umbrellas Meet Lights
[H2040×W150×D150mm／0.57t]

Satoshi HASEGAWA

In recent Japanese-and-European-style-mixed housing conditions in Japan, I always have not been satisfied especially with the entrance luminaire. On rainy days, there is particular space to put the umbrella either. Using the strong presence of the stone and its heavy looks, I created this “Umbrellas Meet Lights” from my personal demand.

Satoshi HATAKEYAMA + Fukuhara Sekizai Kogyo Co., Ltd.

Light of the Golden Section
[H848×W534×D534mm／0.7t]

Satoshi HATAKEYAMA

I fell for a goddess. I wondered how it would look like if I apply the ratio 1:1.168 into the light.

It’s been 25years since I was attracted to BAUHAUS and Golden section. I feel so attached to them as if

Shigeo FUKUDA + Kohiga Sekizai Co., Ltd.

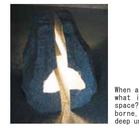
Support the earth and know the upper region
[H1670×W520×D520mm／0.9t]

Shigeo FUKUDA

Thousands years ago, at that time, celestial maiden were still flying in the sky. There was a mountain hermit who could not become a disciple of Sanzonboushi like Songokuu. He predicted the future of the earth and warned the natural threats. We are his descendants.

Norio FUJISHIRO + Seki Zenichi Sekizaiten

the Two Moons
[H800×W400×D400mm／0.09t-H600×W300×D300mm／0.038t]



Norio FUJISHIRO

When a new life begins, what is happing in far space? When a fruit is borne, what is abraid deep under the ground? I throw these questions to this stone which comes from sixty million years ago.

Shin MATSUNAGA + Tamori Sekizaiten Ltd.

Charisma
[H1200×W500×D500mm／0.2t]

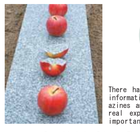
Shin MATSUNAGA

I once made many small bronze statues called “Metal Freaks”. Last year, with the help ofmaster craftman, Masaru tamori.

I turned “the White Arm Prince”, one of the Metal Freaks, into Inada stone statue. In recent troubled times, I hope this “Charisma” to watch over us.

Manabu MIZUNO + Yashiro Sekizai Kogyo

Apple
[H140×W150×D150mm／0.045t]



Manabu MIZUNO

There has been too much information from TV, magazines and internet. The real experience will be important for the progress of mankind in future. The apples drawn by Cezanne had been spoilt by the time he finished drawing.

Chie Morimoto + Suzuki Sekizaiten, Tamori Sekizaiten Ltd.

Openable Stone
[H2030×W2300×D65mm／3.0t]

Chie Morimoto

A big piece of stone.
Put a zipper on it. Touch it.
Open the zipper. The light comes in.
We can see the sky. The wind passes through.
Thanks to Suzuki Sekizai and Tamori Sekizai

Eiji YAMADA + Inanobe Sekizai Kogyo Co., Ltd.

Stone Crown
[H1000×W500×D500mm／0.7t]

Eiji YAMADA

I wanted to leave the natural shape of the natural material. I designed the figure that I’ve always liked from my childhood.

Mitsuo WATANABE + Takano Miki Sekizaiten Ltd.

Life
[H420×W300×D300mm／0.01t]

Mitsuo WATANABE

Information is becoming snarled today. Should we be “turtles” to survive? Should we be rabbits to run through? I suggest going at our own paces in 21st century.

Yoshie WATANABE + Haguro Sekizai Kogyo Co., Ltd.

Fruits
[H190×W190×D200mm×2／0.01t]

Yoshie WATANABE

I want to put wildflowers in these vases. Round fruits-shaped flower vases.